

子供どうしても わかりあえるように。



対象年齢

乳幼児から小学校1年生ぐらまで

食物アレルギー サインプレート

アレルギーサインプレートは、
まだ自分では十分に食物アレルギーであると
説明できない小さいお子様を対象に作りました。
子供どうしてもわかりあえるように
衣服や鞆などにつけて食物アレルギーである
ことを周りに伝えることを目的としています。

監修 神奈川県立こども医療センターアレルギー科 部長 栗原和幸先生



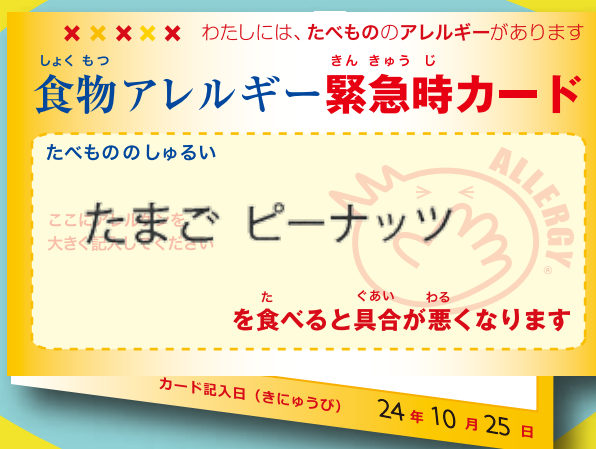
せんせいも
わかりやすいって
言ってたよ。



たべられないもの
があるんだよね?



ボクたちも
あんしん。



対象年齢

小学校 高学年ぐらまで

食物アレルギー 緊急時カード

食物アレルギー緊急時カードは、
食物アレルギー児をサポートするための情報
カードとして患者本人が携帯するものです。
子供どうしても内容を理解でき、
伝えることができるように作りました。
ランドセルやお財布などの中に入れて
いざというときに備えるカードです。

監修 神奈川県立こども医療センターアレルギー科 部長 栗原和幸先生
昭和大学医学部小児科学講座 講師 今井孝成先生

食物アレルギーサインプレートならびに
緊急時カードは、医療機関からのみ
配布しています。詳しくは裏面をご覧ください。

ALSIGN PROJECT

食物アレルギーだということを正しくわかりやすく伝えるためのツールづくりとその普及をめざして

市民ボランティア ALサインプロジェクト

食物アレルギーサインプレートは、プロボノデザインワーク支援によって制作されています

患者さんの気持ちをカタチに。

食物アレルギーサインプレート
食物アレルギー緊急時カード

調査

何のアレルギーかを
一度伝えたが
忘れられていた

80.2%

飲食物をもらって
困った経験がある

95.1%

サインプレートは
誤飲・誤食の防止に
なると思う

91.7%

サインプレートを使用したい **80.6%**



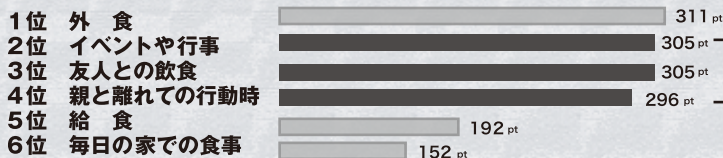
アンケート調査結果

アンケート調査概要

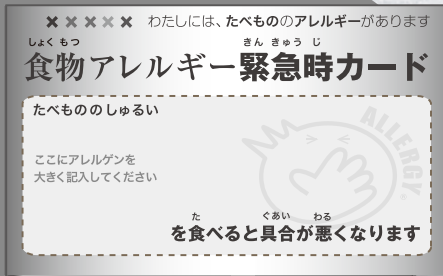
対象者 食物アレルギーを通院治療中の患者とその保護者
調査期間 平成23年9月1日～平成24年3月中旬
調査方法 郵送調査（診察時に患者さんに配布）/有効回収数 108
協力病院 国立病院機構相模原病院、神奈川県立こども医療センター
国立病院機構神奈川病院、KKR札幌医療センター小児科
滋賀県立小児保健医療センター、千葉県こども病院

普段の生活で最も注意が必要だと思う時は？

(算出方法: 1位選択項目を6点、2位は5点という様に以下1点づつ減らし、点数×選択人数として算出)



ひとりで出歩けるくらいになった子供に
緊急時カードを持たせたいとき
親や先生がいないシーン



2つ折仕様 中面に患者情報記載欄があります

カードは、医師から患者さんへ直接配布しています。現在、医師の皆様の配布ご協力をお願いしています。

詳しくは <http://alsign.org> から請求いただけます。(無償)

患者さんからのお問い合わせも上記ホームページアドレスからお受けしています。配布協力病院も掲載中です。

ALサインプロジェクトは食物アレルギー児を誤食から守るサインプレートを考案し普及活動を行っている市民ボランティアグループです。 平成24年度 神奈川県「子ども・子育て支援プロジェクト」事業

まだ自分では十分に食物アレルギーであると説明できない小さいお子様を対象に「食物アレルギーサインプレート」を制作し医療機関を通じて配布しています。子供同士でもわかりあえるように衣服や鞆などにつけて食物アレルギーであることを周りに伝えることを目的とし保護者がいない時でも子供を守れる社会にしていきたいという願いをこめて2007年に発足した神奈川県の市民ボランティアグループです。

活動支援(寄付金)のお願い 活動にご賛同いただける皆様からの寄付をお願い申し上げます。一口¥500

銀行から ゆうちょ銀行 へのお振込

ゆうちょ銀行 店名 ゼロニハチ 店番 028 普通貯金 2592013 エーエルサインプロジェクト

ゆうちょ銀行から ゆうちょ銀行 へのお振込

10250 25920131 エーエルサインプロジェクト